

今月は

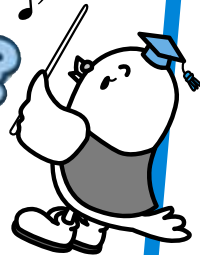
防災のお話

いつ起きるか分からない地震などの災害。万が一、札幌に災害が起きたとき、どうすればいいのかな？小学6年の3人組が、「市民防災センター」に行って調べてきてくれたよ！



みんなが知りたい市役所のお仕事を紹介するよ！

「まーくん」と「はかせ」の何やってるの!? 市役所って



このページに関するお問い合わせは 市民防災センター ☎861-1211

市民防災センター



地震・消火・避難・通報・救急の体験ができる施設



↑白石消防署が併設されているので、本物の消防車を見ることもできます

地震などの災害は、事前に予知できない恐ろしいもの。最後は市民一人一人の普段からの心掛けに頼るしかありません。センターでは、万が一のときでも落ち着いて正しく行動できるよう、本物の災害を再現した体験ができます。

わたしたちが行ってきました～

藤本 舞さん

仲良し3人組★



金澤 七海さん

田畑 里奈さん

災害の怖さや心構えを学ぶ3D(立体的に見える映像)シアターもあるんだよ!



震度7の揺れを体験!!



どんな地震も1分以上続くことはまれ。慌てず、落ち着いて行動しよう!

揺れが大きくなると足が震えてくるよ



ドキドキ...

大きい揺れだと、机などの下にもぐっても投げ出されてしまうので、机の脚などをしっかりとつかみます。



机の下へ!

地震が起きたときの行動3つのポイント

1.自分の身を守る

座布団などで頭を覆いながら、机の下に隠れて落下物などから身を守ります。

2.火の元を止める

揺れが弱まったら、こんろや湯沸し器のスイッチを切り、火災の発生を防ぎます。

3.玄関や窓などを開ける

いつでも逃げられるように、脱出口を開けて固定しておきます。

※震度7の揺れは、大人と一緒に体験しました。